

LASER P/Sシリーズ

エネルギー効率 の証明書



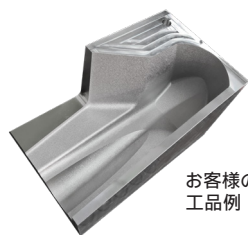
LASER Pシリーズ (kWh/部品)
レーザ出力:100W

LASER Sシリーズ (kWh/部品)
レーザ出力:100W

省エネ率 (部品/%)
レーザ出力:100W/150W

GFによる改善

LASER Pシリーズ (kWh/部品) レーザ出力:100W		LASER Sシリーズ (kWh/部品) レーザ出力:100W		省エネ率 (部品/%) レーザ出力:100W/150W	GFによる改善
LASER P 1000 U	23	LASER S 1000 U	16.8	-27%	1、2/3
LASER P 1200 U	39.1	LASER S 1200 U	25.3	-35%	1、2
LASER P 4000 U	114	LASER S 2500 U	38.1	-67% / -71%	1、2/3



お客様の加工品例

1 // 3Dスキャナ

2Dスキャナではなく3Dスキャナを使用することで、機械加工における軸の動きを減らすことができます。

2 // SmartPatchとSmartScan

これらのオプションによって加工パフォーマンスが向上し、3Dスキャナでさらにパフォーマンスを向上させることができます。

3 // レーザ発振器

より強力なレーザー発振器は、彫刻加工の品質を高め、併せて機械の操作速度も上がります。

部品一点あたりの省エネ量*と、温室効果ガスおよびCO₂排出量の等価換算 (1年間)



6,974台

のスマートフォンを
充電できる



10年間成長した

1本

の苗木が吸収した炭素量と同等

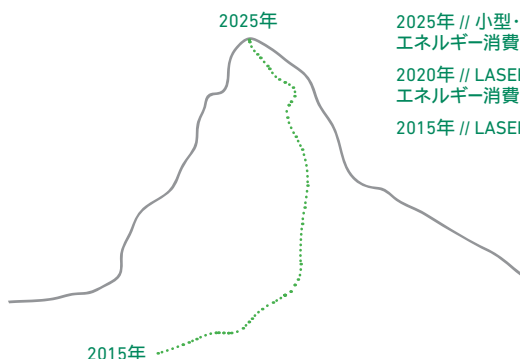


231.7km

を平均的な乗用車
で走行できる

出典:
www.epa.gov

* LASER P 4000 U (100W)
とLASER S 2500 U (150W) の比較



2025年 // 小型・大型のLASER Sシリーズで部品一点あたりのエネルギー消費量を35%削減

2020年 // LASER S 1000/1200シリーズで部品一点あたりのエネルギー消費量を35%削減

2015年 // LASER Pシリーズ